

別 表

1. 鉄骨造（柱用）

	項目・記号	内容	単位
諸 条 件	柱の符号		
	柱の位置		
	加力方向		
	検定部位		
	柱の断面		ミリメートル
	鋼材の種類及 び品質		
	階高		ミリメートル
	内法高さ		ミリメートル
	座屈長さ		ミリメートル
	細長比		
	A	断面積	平方ミリメートル
	A <sub>w</sub>	せん断応力度算定用断面積	平方ミリメートル
	Z	断面係数	立方ミリメートル
応 力	N <sub>L</sub>	長期軸力	キロニュートン
	M <sub>L</sub>	長期曲げモーメント	キロニュートンメートル
	Q <sub>L</sub>	長期せん断力	キロニュートン
	N <sub>s</sub>	短期軸力（長期軸力を含む。）	キロニュートン
	M <sub>s</sub>	短期曲げモーメント（長期曲げモーメントを含む。）	キロニュートンメートル
	Q <sub>s</sub>	短期せん断力（長期せん断力を含む。）	キロニュートン
	c <sub>L</sub>	長期圧縮応力度	－平方ミリメートルにつきニュートン
	c <sub>s</sub>	短期圧縮応力度	－平方ミリメートルにつきニュートン
	b <sub>L</sub>	長期曲げ応力度	－平方ミリメートルにつきニュートン
	b <sub>s</sub>	短期曲げ応力度	－平方ミリメートルにつきニュートン
	L	長期せん断応力度	－平方ミリメートルにつきニュートン
s	短期せん断応力度	－平方ミリメートルにつきニュートン	
軸	f <sub>c</sub>	長期許容圧縮応力度	－平方ミリメートルにつきニュ

・ 曲 げ ・ せん 断			ートン
	$f_b$	長期許容曲げ応力度	ー平方ミリメートルにつきニュートン
	$f_s$	長期許容せん断応力度	ー平方ミリメートルにつきニュートン
	$\frac{c_L / f_c + b_L}{f_b}$		
	$\frac{c_s / (f_c \times 1.5) + b_s / (f_b \times 1.5)}{L / f_s}$		
	$\frac{s}{f_s \times 1.5}$		
	判定結果		
柱 は り 接 合 部	$J_{M_{DS}}$	柱梁接合部の短期設計用曲げモーメント	キロニュートンメートル
	$J_{M_{AS}}$	柱梁接合部の長期許容用曲げモーメント	キロニュートンメートル
	$J_{M_{DS}} / J_{M_{AS}}$		
	判定結果		

## 2. 鉄骨造（はり用）

	項目・記号	内容	単位
諸 条 件	はりの符号		
	はりの位置		
	はりの断面		ミリメートル
	鋼材の種類及び品質（フランジ、ウェブ）		
	部材の長さ		ミリメートル
	内法長さ		ミリメートル
	座屈長さ		ミリメートル
	細長比		
	A	断面積	平方ミリメートル
	A <sub>w</sub>	せん断応力度算定用断面積	平方ミリメートル
Z	断面係数	立方ミリメートル	
応 力	$M_L$	長期曲げモーメント	キロニュートンメートル
	$M_S$	短期曲げモーメント（長期曲げモーメ	キロニュートンメートル

		ントを含む。)	
	$Q_L$	長期せん断力	キロニュートン
	$Q_S$	短期せん断力(長期せん断力を含む。)	キロニュートン
	$b_L$	長期曲げ応力度	一平方ミリメートルにつきニュートン
	$b_S$	短期曲げ応力度	一平方ミリメートルにつきニュートン
	$L$	長期せん断応力度	一平方ミリメートルにつきニュートン
	$s$	短期せん断応力度	一平方ミリメートルにつきニュートン
許容 応 力 度	$f_b$	長期許容曲げ応力度	一平方ミリメートルにつきニュートン
	$f_s$	長期許容せん断応力度	一平方ミリメートルにつきニュートン
	$b_L / f_b$		
	$b_S / (f_b \times 1.5)$		
	$L / f_s$		
	$s / (f_s \times 1.5)$		
	判定結果		

### 3. 鉄骨造(筋かい用)

	項目・記号	内容	単位
諸 条 件	斜材の符号		
	斜材の位置		
	加力方向		
	斜材の断面		ミリメートル
	鋼材の種類及び品質		
	座屈長さ		ミリメートル
	細長比		
	A	断面積	平方ミリメートル
応 力	$N_L$	長期軸力	キロニュートン
	$N_{cS}$	短期圧縮力(長期軸力を含む。)	キロニュートン
	$N_{tS}$	短期引張力(長期軸力を含む。)	キロニュートン
	$cS$	短期圧縮応力度	一平方ミリメートルにつきニュ

			ートン
	$t_s$	短期引張応力度	ー平方ミリメートルにつきニュートン
許容応力度	$f_c$	長期許容圧縮応力度	ー平方ミリメートルにつきニュートン
	$f_t$	長期許容引張応力度	ー平方ミリメートルにつきニュートン
	$t_s / (f_c \times 1.5)$		
	$t_s / (f_t \times 1.5)$		
	判定結果		

#### 4 . 鉄筋コンクリート造（柱用）

	項目・記号	内容	単位
諸条件	柱の符号		
	柱の位置		
	加力方向		
	検定位置		
	コンクリートの種類及び設計基準強度		
	主筋の種類及び品質		
	主筋の本数及び径		
	帯筋の種類及び品質		
	帯筋の本数及び径及び間隔		
	$h$	階高	ミリメートル
	$h_0$	内法高さ	ミリメートル
	$B$	柱断面幅	ミリメートル
	$D$	柱断面せい	ミリメートル
	$d$	柱の有効せい	ミリメートル
$j$	応力中心距離(7/8d)	ミリメートル	
応力	$N_L$	長期軸力	キロニュートン
	$M_L$	長期曲げモーメント	キロニュートンメートル

	$Q_L$	長期せん断力	キロニュートン
	$N_E$	地震時軸力	キロニュートン
	$M_E$	地震時曲げモーメント	キロニュートンメートル
	$Q_E$	地震時せん断力	キロニュートン
軸 ・ 曲 げ	$N_{S1}$	短期軸力（正加力）	キロニュートン
	$N_{S2}$	短期軸力（負加力）	キロニュートン
	$M_{S1}$	短期曲げモーメント（正加力）	キロニュートンメートル
	$M_{S2}$	短期曲げモーメント（負加力）	キロニュートンメートル
	$cM_Y$	降伏曲げモーメント	キロニュートンメートル
	$gM_Y$	降伏曲げモーメントの絶対値の和	キロニュートンメートル
	$Q_D$	短期設計用せん断力	キロニュートン
	$M_{AL}$	長期許容曲げモーメント	キロニュートンメートル
	$M_{AS1}$	短期許容曲げモーメント（正加力）	キロニュートンメートル
	$M_{AS2}$	短期許容曲げモーメント（負加力）	キロニュートンメートル
	$M_L / M_{AL}$		
	$M_{S1} / M_{AS1}$		
	$M_{S2} / M_{AS2}$		
		判定結果	
せん 断	$Q_{AL}$	長期許容せん断力	キロニュートン
	$Q_{AS}$	短期許容せん断力	キロニュートン
	$Q_L / Q_{AL}$		
	$Q_D / Q_{AS}$		
		判定結果	
付 着	$a$	付着応力度	一平方ミリメートルにつきニュートン
	$Fa$	許容付着応力度	一平方ミリメートルにつきニュートン
	$a / Fa$		
		判定結果	
柱 は り 接 合 部	$JQ_{DS}$	柱梁接合部の短期設計用せん断力	キロニュートン
	$JQ_{AS}$	柱梁接合部の短期許容せん断力	キロニュートン
	$JQ_{DS} / JQ_{AS}$		
		判定結果	

## 5 . 鉄筋コンクリート造（はり用）

項目・記号	内容	単位
-------	----	----

諸 条 件	はりの符号		
	はりの位置		
	検定位置		
	コンクリートの種類及び設計基準強度		
	主筋の種類及び品質		
	主筋の本数及び径（上端筋一段・二段）		
	主筋の本数及び径（上端筋一段・二段）		
	あばら筋の種類及び品質		
	あばら筋の本数及び径及び間隔		
	$l$	部材の長さ	ミリメートル
	$l_0$	部材の内法長さ	ミリメートル
	$B$	はり断面幅	ミリメートル
	$D$	はり断面せい	ミリメートル
	$d$	はりの有効せい	ミリメートル
	$b$	床版の幅	ミリメートル
	$j$	応力中心距離（ $7/8d$ ）	ミリメートル
応 力	$M_L$	長期曲げモーメント	キロニュートンメートル
	$Q_L$	長期せん断力	キロニュートン
	$M_E$	地震時曲げモーメント	キロニュートンメートル
	$Q_E$	地震時せん断力	キロニュートン
	$M_S$ （上端・下端）	短期曲げモーメント	キロニュートンメートル
	$M_V$ （上端・下端）	降伏曲げモーメント	キロニュートンメートル
	$Q_D$	短期設計用せん断力	キロニュートン
曲 げ	$M_{AL}$	長期許容曲げモーメント	キロニュートンメートル
	$M_{AS}$ （上端・下端）	短期許容曲げモーメント	キロニュートンメートル

	$M_L / M_{AL}$		
	$M_S / M_{AS}$		
	判定結果		
せん断	$Q_{AL}$	長期許容せん断力	キロニュートン
	$Q_{AS}$	短期許容せん断力	キロニュートン
	$Q_L / Q_{AL}$		
	$Q_D / Q_{AS}$		
	判定結果		
付着	a	付着応力度	一平方ミリメートルにつきニュートン
	fa	許容付着応力度	一平方ミリメートルにつきニュートン
	$a / fa$		
	判定結果		

## 6 . 鉄筋コンクリート造（耐力壁用）

	項目・記号	内容	単位
諸条件	壁の符号		
	壁の位置		
	コンクリートの種類及び設計基準強度		
	t	壁断面の厚さ	ミリメートル
	$L_0$	開口部の長さ	ミリメートル
	$H_0$	開口部の高さ	ミリメートル
	$L'$	内法長さ	ミリメートル
	$H'$	内法高さ	ミリメートル
	主筋の種類及び品質		
	縦筋の径及び間隔		
	横筋の径及び間隔		
	開口補強筋の本数及び径（縦筋、横筋、斜め筋）		
	応	$Q_L$	長期せん断力

力	$Q_S$	短期せん断力	キロニュートン
せん断	$Q_{AL}$	長期許容水平せん断力	キロニュートン
	$Q_W$	許容水平せん断力	キロニュートン
	$Q_C$	周辺の柱が負担できる許容せん断力	キロニュートン
	$Q_{AS}$	短期許容せん断力	キロニュートン
	$Q_S / Q_{AS}$		
	判定結果		

### 7. 鉄骨鉄筋コンクリート造（柱用）

	項目・記号	内容	単位
諸条件	柱の符号		
	柱の位置		
	加力方向		
	検定部位		
	コンクリートの種類及び設計基準強度		
	主筋の種類及び品質		
	主筋の本数及び径		
	帯筋の種類及び品質		
	帯筋の本数及び径		
	鉄骨の断面		ミリメートル
	鉄骨の種類及び品質（フランジ・ウェブ）		
	h	階高	ミリメートル
	h0	内法高さ	ミリメートル
	B	柱断面幅	ミリメートル
	D	柱断面せい	ミリメートル
	d	柱の有効せい	ミリメートル
j	応力中心距離（ $7/8d$ ）	ミリメートル	
応力	$N_L$	長期軸力	キロニュートン
	$M_L$	長期曲げモーメント	キロニュートンメートル
	$Q_L$	長期せん断力	キロニュートン



	$N_E$	地震時軸力	キロニュートン
	$M_E$	地震時曲げモーメント	キロニュートンメートル
	$Q_E$	地震時せん断力	キロニュートン
	$N_{S1}$	短期軸力（正加力）	キロニュートン
	$N_{S2}$	短期軸力（負加力）	キロニュートン
	$M_{S1}$	短期曲げモーメント（正加力）	キロニュートンメートル
	$M_{S2}$	短期曲げモーメント（負加力）	キロニュートンメートル
	${}_cM_y$	降伏曲げモーメント	キロニュートンメートル
	${}_gM_y$	降伏曲げモーメントの絶対値の和	キロニュートンメートル
	$Q_D$	短期設計用せん断力	キロニュートン
鉄骨部分	${}_sN_L$	鉄骨部分の長期軸力	キロニュートン
	${}_sM_{DL}$	鉄骨部分の長期設計用曲げモーメント	キロニュートンメートル
	${}_sN_S$	鉄骨部分の短期軸力	キロニュートン
	${}_sM_{DS}$	鉄骨部分の短期設計用曲げモーメント	キロニュートンメートル
	${}_sQ_{DS}$	鉄骨部分の短期設計用せん断力	キロニュートン
	${}_sQ_{AS}$	鉄骨部分の短期許容せん断力	キロニュートン
	判定結果		
鉄筋コンクリート部分	${}_rN_L$	鉄筋コンクリート部分の長期軸力	キロニュートン
	${}_rM_{DL}$	鉄筋コンクリート部分の長期設計用曲げモーメント	キロニュートンメートル
	${}_rN_S$	鉄筋コンクリート部分の短期軸力	キロニュートン
	${}_rM_{DS}$	鉄筋コンクリート部分の短期設計用曲げモーメント	キロニュートンメートル
	${}_rQ_{DS}$	鉄筋コンクリート部分の短期設計用せん断力	キロニュートン
	${}_rQ_{AS}$	鉄筋コンクリート部分の短期許容せん断力	キロニュートン
	判定結果		
せん断	$M_{AL}$	長期許容曲げモーメント	キロニュートンメートル
	$M_{AS}$	短期許容曲げモーメント	キロニュートンメートル
	$M_L / M_{AL}$		
	$M_S / M_{AS}$		
	判定結果		

## 8．鉄骨鉄筋コンクリート造（はり用）

	項目・記号	内容	単位
諸条	はりの符号		
	はりの位置		

件	検定部位		
	コンクリートの種類及び設計基準強度		
	主筋の種類及び品質		
	主筋の本数及び径（上端筋一段・二段）		
	主筋の本数及び径（上端筋一段・二段）		
	あばら筋の種類及び品質		
	あばら筋の本数及び径及び間隔		
	鉄骨の断面		ミリメートル
	鉄骨の種類及び品質（フランジ・ウェブ）		
	L	部材の長さ	ミリメートル
	$l_0$	部材の内法長さ	ミリメートル
	B	はり断面幅	ミリメートル
	D	はり断面せい	ミリメートル
	d	はりの有効せい	ミリメートル
J	応力中心距離（ $7/8d$ ）	ミリメートル	
応力	$M_L$	長期曲げモーメント	キロニュートンメートル
	$Q_L$	長期せん断力	キロニュートン
	$M_E$	地震時曲げモーメント	キロニュートンメートル
	$Q_E$	地震時せん断力	キロニュートン
	$M_S$ （上端・下端）	短期曲げモーメント	キロニュートンメートル
	$M_Y$ （左端・右端）	降伏曲げモーメント	キロニュートンメートル
	$Q_D$	短期設計用せん断力	キロニュートン
鉄骨	$sM_{AL}$	鉄骨部分の長期許容曲げモーメント	キロニュートンメートル
	$sM_{AS}$	鉄骨部分の短期許容曲げモーメント	キロニュートンメートル

部分	$sQ_{DL}$	鉄骨部分の長期設計用せん断力	キロニュートン
	$sQ_{DS}$	鉄骨部分の短期設計用せん断力	キロニュートン
	$sQ_{AL}$	鉄骨部分の長期許容せん断力	キロニュートン
	$sQ_{AS}$	鉄骨部分の短期許容せん断力	キロニュートン
	判定結果		
鉄筋コンクリート部分	$rM_{AL}$	鉄筋コンクリート部分の長期許容曲げモーメント	キロニュートンメートル
	$rM_{AS.U}$	鉄筋コンクリート部分の短期許容曲げモーメント（上端）	キロニュートンメートル
	$rM_{AS.D}$	鉄筋コンクリート部分の短期許容曲げモーメント（下端）	キロニュートンメートル
	$rM_y.U$	鉄筋コンクリート部分の降伏曲げモーメント（上端）	キロニュートンメートル
	$rM_y.D$	鉄筋コンクリート部分の降伏曲げモーメント（下端）	キロニュートンメートル
	$rQ_{DL}$	鉄筋コンクリート部分の長期設計用せん断力	キロニュートン
	$rQ_{DS}$	鉄筋コンクリート部分の短期設計用せん断力	キロニュートン
	$rQ_{AL}$	鉄筋コンクリート部分の長期許容せん断力	キロニュートン
	$rQ_{AS}$	鉄筋コンクリート部分の短期許容せん断力	キロニュートン
	判定結果		

### 9. 鉄骨鉄筋コンクリート造（耐力壁用）

	項目・記号	内容	単位
諸条件	壁の符号		
	壁の位置		
	コンクリートの種類及び設計基準強度		
	T	壁断面の厚さ	ミリメートル
	$L_0$	開口部の長さ	ミリメートル
	$H_0$	開口部の高さ	ミリメートル
	L'	内法長さ	ミリメートル
	H'	内法高さ	ミリメートル
	主筋の種類及		

	び品質		
	縦筋の径及び 間隔		
	横筋の径及び 間隔		
	開口補強筋の 本数及び径 (縦筋、横筋、 斜め筋)		
応 力	$Q_L$	長期せん断力	キロニュートン
	$Q_S$	短期せん断力	キロニュートン
せ ん 断 耐 力	$Q_{AL}$	長期許容水平せん断力	キロニュートン
	$Q_W$	許容水平せん断力	キロニュートン
	$Q_C$	周囲の柱が負担できる許容せん断力	キロニュートン
	$Q_{AS}$	短期許容せん断力	キロニュートン
	$Q_S / Q_{AS}$		
	判定結果		

#### 10. 木造（柱用）

	項目又は記号	内容	単位
諸 条 件	柱等の符号		
	柱等の位置		
	材料		
	規格		
	樹種		
	等級		
	使用部位		
	$F_c$	基準強度（圧縮）	－平方ミリメートルにつきニュ ートン
	$F_t$	基準強度（引張り）	－平方ミリメートルにつきニュ ートン
	$F_b$	基準強度（曲げ）	－平方ミリメートルにつきニュ ートン
	$F_s$	基準強度（せん断）	－平方ミリメートルにつきニュ ートン
	$F_{cv}$	基準強度（めり込み）	－平方ミリメートルにつきニュ ートン
$f_{cL}$	長期許容圧縮応力度	－平方ミリメートルにつきニュ	

			ートン
	$f_{TL}$	長期許容引張り応力度	ー平方ミリメートルにつきニュートン
	$f_{BL}$	長期許容曲げ応力度	ー平方ミリメートルにつきニュートン
	$f_{CVL}$	長期許容めり込み応力度	ー平方ミリメートルにつきニュートン
	$f_{CS}$	短期許容圧縮応力度	ー平方ミリメートルにつきニュートン
	$f_{TS}$	短期許容引張り応力度	ー平方ミリメートルにつきニュートン
	$f_{BS}$	短期許容曲げ応力度	ー平方ミリメートルにつきニュートン
	$f_{CVS}$	短期許容めり込み応力度	ー平方ミリメートルにつきニュートン
圧縮 応力 又は 座屈 荷重	$P_{cL}$ 又は $c_L$	長期座屈荷重又は長期圧縮応力	ニュートンまたはー平方ミリメートルにつきニュートン
	$P_{cS}$ 又は $c_S$	短期座屈荷重又は短期圧縮応力	ニュートンまたはー平方ミリメートルにつきニュートン
	圧縮応力判定結果		
		有効細長比	
	$f_{buS}$	短期座屈許容応力度	ー平方ミリメートルにつきニュートン
	$f_{buL}$	長期座屈許容応力度	ー平方ミリメートルにつきニュートン
	座屈判定結果		
引 張 り	$P_{NS}$	短期引張り荷重	キロニュートン
	短期引張り荷重の計算方法		
	接合部の仕様		
	接合部使用材料の規格、等級		
	$P_{jS}$	接合部の短期引張り許容耐力	キロニュートン
	接合部検定結果		
曲 げ	$s$	(短期) 等分布荷重	ーメートルにつきキロニュートン

	$P_{bs}$	短期集中荷重	キロニュートン
	$bs$	短期曲げ応力	一平方ミリメートルにつきニュートン
	応力判定結果		

11. 木造（はり・小屋組等横架材用）

	項目又は記号	内容	単位
諸 条 件	はり等の符号		
	はり等の位置		
	材料		
	規格		
	樹種		
	等級		
	使用部位		
	$F_c$	基準強度（圧縮）	一平方ミリメートルにつきニュートン
	$F_t$	基準強度（引張り）	一平方ミリメートルにつきニュートン
	$F_b$	基準強度（曲げ）	一平方ミリメートルにつきニュートン
	$F_s$	基準強度（せん断）	一平方ミリメートルにつきニュートン
	$F_{cv}$	基準強度（めり込み）	一平方ミリメートルにつきニュートン
	$f_{CL}$	長期許容圧縮応力度	一平方ミリメートルにつきニュートン
	$f_{TL}$	長期許容引張り応力度	一平方ミリメートルにつきニュートン
	$f_{BL}$	長期許容曲げ応力度	一平方ミリメートルにつきニュートン
	$f_{SL}$	長期許容せん断応力度	一平方ミリメートルにつきニュートン
	$f_{CVL}$	長期許容めり込み応力度	一平方ミリメートルにつきニュートン
$f_{CS}$	短期許容圧縮応力度	一平方ミリメートルにつきニュートン	
$f_{TS}$	短期許容引張り応力度	一平方ミリメートルにつきニュートン	

	$f_{BS}$	短期許容曲げ応力度	－平方ミリメートルにつきニュートン
	$f_{SS}$	短期許容せん断応力度	－平方ミリメートルにつきニュートン
	$f_{CVS}$	短期許容めり込み応力度	－平方ミリメートルにつきニュートン
		積雪荷重の計算に当たり長期許容応力度に乗じる係数	
		積雪荷重の計算に当たり短期許容応力度に乗じる係数	
	$E_b$	曲げ弾性係数	－平方ミリメートルにつきキロニュートン
曲 げ	$L$	(長期)等分布荷重	－メートルにつきキロニュートン
	$P_{bL}$	長期集中荷重	キロニュートン
	$P_{bS}$	短期集中荷重	キロニュートン
	$b_L$	長期曲げ応力	－平方ミリメートルにつきニュートン
	$b_S$	短期曲げ応力	－平方ミリメートルにつきニュートン
	$Z$	断面係数	立方ミリメートル
		応力判定結果	
	$I$	断面二次モーメント	ミリメートルの四乗
	$b$	曲げたわみ	ミリメートル
		クリープ変形増大係数	
		たわみ検定結果	
せん 断	$L$	(長期)等分布荷重	－メートルにつきキロニュートン
	$P_{bL}$	長期集中荷重	キロニュートン
	$P_{bS}$	短期集中荷重	キロニュートン
	$s_L$	長期せん断応力	－平方ミリメートルにつきニュートン

	ss	短期せん断応力	－平方ミリメートルにつきニュートン
	応力検定結果		
めり込み	cvL	長期めり込み応力	－平方ミリメートルにつきニュートン
	cvS	短期めり込み応力	－平方ミリメートルにつきニュートン
	許容めり込み 応力度調整係数		
	応力検定結果		
接合部	Q <sub>jL</sub>	接合部長期せん断荷重	キロニュートン
	Q <sub>jS</sub>	接合部短期せん断荷重	キロニュートン
	接合仕様		
	Ao	仕口有効断面積	
	応力検定結果		

## 12. 木造（たる木用）

	項目又は記号	内容	単位
諸条件	たる木の符号		
	たる木の位置		
	材料		
	規格		
	樹種		
	等級		
	使用部位		
	断面		平方ミリメートル
	間隔		ミリメートル
	F <sub>c</sub>	基準強度（圧縮）	－平方ミリメートルにつきニュートン
	F <sub>t</sub>	基準強度（引張り）	－平方ミリメートルにつきニュートン
	F <sub>b</sub>	基準強度（曲げ）	－平方ミリメートルにつきニュートン
	F <sub>s</sub>	基準強度（せん断）	－平方ミリメートルにつきニュートン
F <sub>cv</sub>	基準強度（めり込み）	－平方ミリメートルにつきニュートン	



	$f_{CL}$	長期許容圧縮応力度	－平方ミリメートルにつきニュートン
	$f_{TL}$	長期許容引張り応力度	－平方ミリメートルにつきニュートン
	$f_{BL}$	長期許容曲げ応力度	－平方ミリメートルにつきニュートン
	$f_{SL}$	長期許容せん断応力度	－平方ミリメートルにつきニュートン
	$f_{CVL}$	長期許容めり込み応力度	－平方ミリメートルにつきニュートン
	$f_{CS}$	短期許容圧縮応力度	－平方ミリメートルにつきニュートン
	$f_{TS}$	短期許容引張り応力度	－平方ミリメートルにつきニュートン
	$f_{BS}$	短期許容曲げ応力度	－平方ミリメートルにつきニュートン
	$f_{SS}$	短期許容せん断応力度	－平方ミリメートルにつきニュートン
	$f_{CVS}$	短期許容めり込み応力度	－平方ミリメートルにつきニュートン
	積雪荷重の計算に当たり長期許容応力度に乘じる係数		
	積雪荷重の計算に当たり短期許容応力度に乘じる係数		
曲げ	$L$	(長期)等分布荷重	－メートルにつきキロニュートン
	$P_{bL}$	長期集中荷重	キロニュートン
	$P_{bS}$	短期集中荷重	キロニュートン
	並列材調整係数		
	$Z$	断面係数	立方ミリメートル
	$b_L$	長期曲げ応力	－平方ミリメートルにつきニュートン
	$b_S$	短期曲げ応力	－平方ミリメートルにつきニュートン

	応力判定結果		
--	--------	--	--

13. 木造（床組・小屋組用）

	項目又は記号	内容	単位
諸 条 件	床の符号		
	床の位置		
	軸材料の規格、樹種、等級及び使用部位		
	軸材料の断面		平方ミリメートル
	軸材料の間隔		ミリメートル
	面材料の規格、樹種及び等級		
	面材料の厚さ		ミリメートル
	面材料の寸法		ミリメートル
	接合仕様		
	接合に使用する材料の規格、材質及び等級		
せん 断	$Q_s$	（短期）せん断力	キロニュートン
		床倍率	
	$Q_a$	短期許容せん断耐力	キロニュートン